

市では、年に2回財政事情を公表しています。

今回は、平成25年度決算の概要と平成26年度予算の執行状況についてお知らせします。

大村市の財政に関する資料は市ホームページに掲載しています。

■財政課(内線281)

平成25年度 一般会計決算

※決算統計の数値を使用しています。

歳入 401億8,191万円

(前年度比 2.0%増)

- 市民税 44億円
- 固定資産税46億円
- 都市計画税 8億円 など

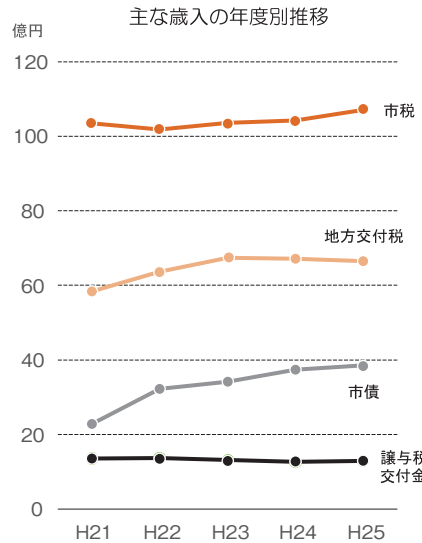
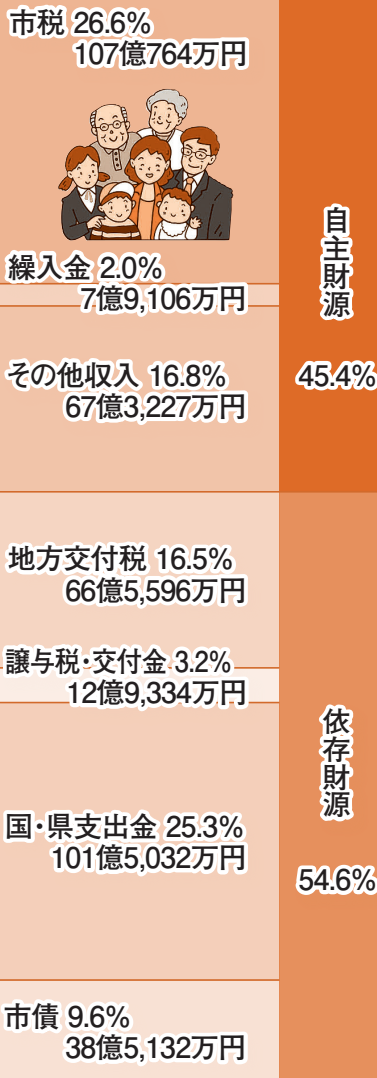
- 財政調整基金等
繰入金 6億円 など

施設使用料や手数料など。

どの地域の住民でも一定の行政サービスを受けられるように、国税(所得税、法人税など)の一定割合が交付されるもの。

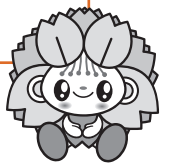
国や県が使い道を決めて、市町村に交付するもの。

市の建設事業などに係る長期の借入金。



一般会計市債残高 314億500万円

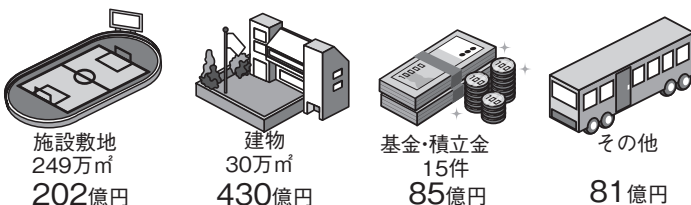
平成24年度末残高
298億8,716万円
15億1,784万円の増(+5.1%)



平成25年度 特別会計決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	94億2,590万円	93億 836万円
後期高齢者医療事業	8億4,331万円	8億4,238万円
介護保険事業 (保険事業勘定)	56億2,275万円	55億7,247万円
介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	4,534万円	4,534万円
簡易水道事業	2億6,175万円	2億6,175万円

財産の状況



平成26年9月30日現在

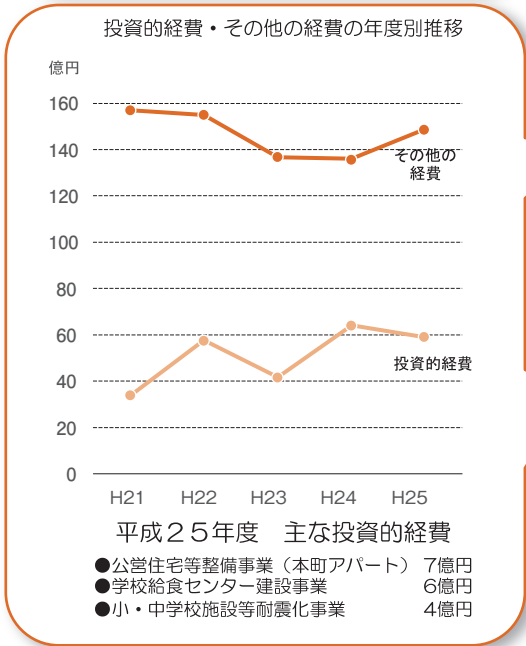
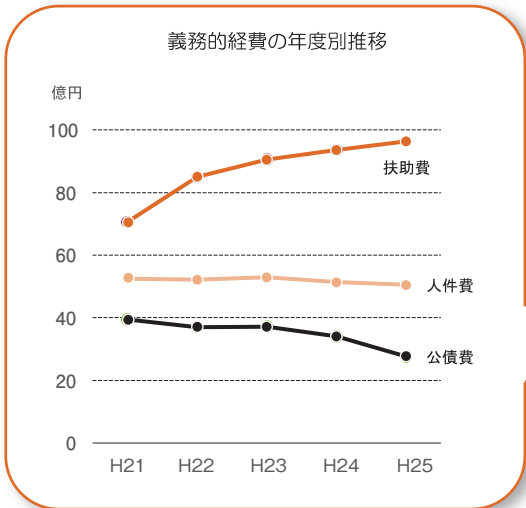
一時借入金残高

借入限度額……………80億円
借入残高……………0円

平成26年9月30日現在

歳出 382億4,966万円

(前年度比 0.9%増)



義務的経費 45.6%	人件費 13.2% 50億5,467万円	職員の給与や退職金、議員報酬など。
	扶助費 25.2% 96億3,721万円	子育て支援や生活保護など、福祉関係の経費。
	公債費 7.2% 27億6,531万円	市の借入金の返済金。
投資的経費 15.4%	投資的経費 15.4% 58億9,631万円	道路や学校など将来に残るものに支出する経費。
	物件費 8.0% 30億6,594万円	賃金、旅費、委託料、光熱水費、事務用品費など。
その他の経費 39.0%	補助費等 11.1% 42億3,377万円	各種団体に対する補助金、負担金など。
	繰出金 6.7% 25億6,690万円	特別会計などへの繰出金。
	その他 13.2% 50億2,955万円	維持補修費、積立金、貸付金など。

市民1人あたりにどのくらいのお金が使われたの？

平成25年度は市民1人あたり約40万8,500円のお金が使われました。これを目的別に分類すると次のようになります。

民生費 15万3,800円 (37.7%) 子どもやお年寄り、障害者などの福祉のために	衛生費 4万8,600円 (11.9%) ごみの処理や市民の健康のために	総務費 4万8,300円 (11.8%) 行政運営のために	土木費 4万4,800円 (11.0%) 道路や公園の整備などのまちづくりのために	教育費 3万7,600円 (9.2%) 学校・公民館などの整備や教育振興のために	公債費 2万9,500円 (7.2%) 市の借入金の返済のために
商工費 2万900円 (5.1%) 商工業の振興や消費者保護のために	農林水産業費 1万1,900円 (2.9%) 農林水産業の振興と育成のために	消防費 9,100円 (2.2%) 火災・台風などの防災活動のために	議会費 3,000円 (0.8%) 市議会の運営のために	その他 1,000円 (0.2%) 災害復旧などのために	

参考：平成26年3月末住民基本台帳人口 93,644人(外国人を含む)

平成26年度予算の執行状況		平成26年度一般・特別・企業会計予算の執行状況をお知らせします。				
会計区分		予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
特別会計	一般会計	383億4,666万円	172億5,336万円	45.0%	147億 709万円	38.4%
	国民健康保険事業	95億1,638万円	36億6,366万円	38.5%	39億9,373万円	42.0%
	後期高齢者医療事業	8億8,540万円	2億7,216万円	30.7%	2億8,946万円	32.7%
	介護保険事業(保険事業勘定)	59億 356万円	23億 695万円	39.1%	24億 425万円	40.7%
	介護保険事業(介護サービス事業勘定)	4,911万円	1,487万円	30.3%	2,012万円	41.0%
	簡易水道事業	5億2,663万円	1,080万円	2.1%	1億4,888万円	28.3%

平成26年9月30日現在

平成25年度 大村市の財務書類4表(普通会計)



現在の地方公会計制度は、収入や支出といった現金の動きがわかりやすい反面、これまで整備してきた資産やコストなどの情報が不足していました。市では、それらの情報を補うため、「総務省方式改訂モデル」を用いて、財務書類4表を作成しました。

貸借対照表

施設・現金・債権など市が所有する財産(資産)と、その財産を形成するための借金残高(負債)、すでに支払い済みの額(純資産)を示したものです。

市の資産です。

将来の負担です。

資産1,362億円

負債 364億円

【内訳】

公共資産 1,207億円
(道路・公園・学校など)

【内訳】

固定負債 336億円
(地方債・退職手当引当金など)

投資等 96億円
(基金・出資金・長期延滞債権など)

流動負債 28億円
(地方債など)

流動資産 59億円
(現金・預金・市税未収金など)

これまでの負担です。

純資産998億円

うち歳計現金19億円

(国県補助金・市税など)

行政コスト計算書

資産形成に結びつかない行政サービスに係る費用と使用料・手数料などの収入を示したものです。

経常行政コスト 286億円(A)

【内訳】

人にかかるコスト 39億円
(人件費・退職手当引当繰入金など)

物にかかるコスト 72億円
(物件費・減価償却費など)

移転支的コスト 171億円
(社会保障給付・他会計等への支出など)

その他のコスト 4億円

経常収支 12億円(B)

(使用料・手数料など)

純経常行政コスト 274億円(A)-(B)

資金収支計算書

1年間の市の資金(収入と支出)がどのような内容で増減しているかを、項目別に示したものです。

期首資金残高 15億円

当期収支 4億円

【内訳】

経常的収支 84億円

公共資産整備収支 △19億円

投資・財務的収支 △61億円

市税や地方交付税などで補っています。

期末資金残高 19億円

純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が、1年でどのように変動したかを示したものです。

期首純資産残高 967億円

当期変動高 31億円

【内訳】

純経常行政コスト △274億円

一般財源 204億円

その他 101億円

市税などです。

期末純資産残高 998億円

国県補助金などです。

● 貸借対照表からわかる資産と負債の状況

- ・市民1人当たりに換算すると、資産は約145万円、負債は約39万円となります。
- ・道路や学校などの公共資産に対し、これまでの世代が負担した割合は約73%となります。

平成25年度 企業会計決算

区分		決算額	
		収入	支出
競艇事業	収益的	収入	561億 970万円
		支出	569億6,416万円
		差引	△8億5,446万円
資本的	資本的	収入	15億 円
		支出	36億4,446万円
		差引	△21億4,446万円

企業債残高 24億5,681万円

区分		決算額	
		収入	支出
水道事業	収益的	収入	18億 732万円
		支出	17億1,012万円
		差引	9,720万円
資本的	資本的	収入	1億7,630万円
		支出	9億9,685万円
		差引	△8億2,055万円

企業債残高 116億6,844万円

区分		決算額	
		収入	支出
工業用水道事業	収益的	収入	1億5,743万円
		支出	2億 485万円
		差引	△4,742万円
資本的	資本的	収入	8,635万円
		支出	1億2,084万円
		差引	△3,449万円

企業債残高 13億6,035万円

区分		決算額	
		収入	支出
下水道事業	収益的	収入	25億 356万円
		支出	22億2,601万円
		差引	2億7,755万円
資本的	資本的	収入	11億6,794万円
		支出	25億1,051万円
		差引	△13億4,257万円

企業債残高 178億7,676万円

区分		決算額	
		収入	支出
農業集落排水事業	収益的	収入	3億8,828万円
		支出	3億8,828万円
		差引	0円
資本的	資本的	収入	4,702万円
		支出	2億1,400万円
		差引	△1億6,698万円

企業債残高 34億7,425万円

※モーターボート競走事業の利益から一般会計へ8億円を繰り出すことができました。
 ※モーターボート競走事業の資本的収支の差引不足額は、損益勘定留保資金などで補填しました。
 ※水道の資本的収支の差引不足額8億2,055万円は、損益勘定留保資金などで補填しました。
 ※工業用水道の資本的収支の差引不足額3,449万円は、損益勘定留保資金などで補填しました。
 ※下水道の資本的収支の差引不足額13億4,257万円は、損益勘定留保資金などで補填しました。
 ※農業集落排水の資本的収支の差引不足額1億6,698万円は、損益勘定留保資金などで補填しました。

平成26年度 企業会計予算の執行状況

区分		予算額		執行額		執行率	
		収入	支出	収入	支出	収入	支出
競艇事業	収益的	収入	539億 238万円	337億2,755万円	62.6%		
		支出	536億5,770万円	317億2,595万円	59.1%		
		差引	2億4,468万円	20億 160万円			
	資本的	収入	28億 円	0円	0.0%		
		支出	52億3,458万円	17億4,059万円	33.3%		
		差引	△24億3,458万円	△17億4,059万円			

区分		予算額		執行額		執行率	
		収入	支出	収入	支出	収入	支出
水道事業	収益的	収入	20億8,643万円	9億2,574万円	44.4%		
		支出	19億4,035万円	4億3,342万円	22.3%		
		差引	1億4,608万円	4億9,232万円			
	資本的	収入	4億4,244万円	1,783万円	4.0%		
		支出	11億6,221万円	4億2,362万円	36.4%		
		差引	△7億1,977万円	△4億 579万円			

区分		予算額		執行額		執行率	
		収入	支出	収入	支出	収入	支出
工業用水道事業	収益的	収入	2億4,192万円	7,933万円	32.8%		
		支出	2億8,799万円	7,939万円	27.6%		
		差引	△4,607万円	△6万円			
	資本的	収入	8,614万円	0円	0.0%		
		支出	1億1,711万円	4,969万円	42.4%		
		差引	△3,097万円	△4,969万円			

区分		予算額		執行額		執行率	
		収入	支出	収入	支出	収入	支出
下水道事業	収益的	収入	34億2,567万円	16億5,690万円	48.4%		
		支出	29億8,405万円	7億1,478万円	24.0%		
		差引	4億4,162万円	9億4,212万円			
	資本的	収入	14億6,459万円	1億6,401万円	11.2%		
		支出	27億6,445万円	7億5,479万円	27.3%		
		差引	△12億9,986万円	△5億9,078万円			

区分		予算額		執行額		執行率	
		収入	支出	収入	支出	収入	支出
農業集落排水事業	収益的	収入	4億8,647万円	3億2,596万円	67.0%		
		支出	4億4,176万円	1億 724万円	24.3%		
		差引	4,471万円	2億1,872万円			
	資本的	収入	7,967万円	7,967万円	100.0%		
		支出	2億2,160万円	1億 796万円	48.7%		
		差引	△1億4,193万円	△2,829万円			

企業債未償還残高

- 競艇事業…………… 24億 748万円
- 水道事業…………… 113億 1,490万円
- 工業用水道事業…………… 13億 1,244万円
- 下水道事業…………… 172億 7,584万円
- 農業集落排水事業…………… 33億 6,629万円

(平成26年9月30日現在)